

商用水素ステーション初号機の竣工について

日鉄住金パイプライン&エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：浅井 武、東京都品川区、以下「当社」）は、JXエネルギー株式会社（代表取締役社長：杉森 務、東京都千代田区、以下「JXエネルギー」）向けに、当社として初の商用水素ステーションを引き渡しました。

当社は、JXエネルギーのDr. Driveセルフ潮見公園店へSmartFuel®水素供給技術を適用した水素ステーション設備を納入するとともに工事を行いました。SmartFuel®は米国エアプロダクツ社（CEO: Seifi Ghasemi、米国ペンシルバニア州アレタウン、以下「エアプロ社」）が開発した安全性と信頼性に優れた水素供給技術であり、当社とエアプロ社は、2014年2月に日本国内における水素ステーション建設事業に共同で取り組む事を合意しました。

当社は、今後ともエネルギー・インフラに関する深い経験と高いエンジニアリングにより、水素社会の実現と普及に向けて貢献してまいります。

【Dr. Driveセルフ潮見公園店 水素ステーションの概要】

開所日	2016年3月16日
所在地	東京都江東区潮見1-3-2
施主	JXエネルギー株式会社
運営者	株式会社ENEOSフロンティア
敷地面積(※1)	1,057m ²
供給方式	オフサイト方式（圧縮水素を水素トレーラー等で輸送）
水素供給設備	圧縮機、蓄圧器、冷凍機、充填機など
供給能力(※2)	300Nm ³
充填圧力(※3)	70MPa（メガパスカル）
充填時間(※4)	約3分間
その他	サービスステーションを併設

※1 水素ステーション部分の面積

※2 燃料電池自動車1台に充填できる水素量が最大50Nm³の場合、1時間当たり5～6台に充填可能な能力。

※3 現在販売されている燃料電池自動車に搭載のタンク使用圧力に対応したもの。

※4 国際標準規格に基づく70MPa（満タン）までの充填時間。



【Dr. Driveセルフ潮見公園店水素ステーションの外観】



【水素充填機】

【お問い合わせ先】 日鉄住金パイプライン&エンジニアリング株式会社
総務部 総務室 090-4950-6765